

平成二十一年三月三日受領  
答弁第一四二号

内閣衆質一七一第一四二号

平成二十一年三月三日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出平成二十一年一月の日韓首脳会談等における竹島問題の取り扱いに関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出平成二十一年一月の日韓首脳会談等における竹島問題の取り扱いに関する  
質問に対する答弁書

一について

先の答弁書（平成二十一年一月二十三日内閣衆質一七一第一七号）二から六までについてで答えたとおりである。

二について

先の答弁書（平成二十年三月二十八日内閣衆質一六九第一九五号）六及び七についてで答えたとおりである。

三について

先の答弁書（平成二十一年二月十七日内閣衆質一七一第一〇二号）二についてで答えたとおり、政府としては、大韓民国に対し、平成二十年二月五日以降も含め、累次にわたり竹島の領有権の問題に関する我が国の立場を申し入れてきているが、これ以上の詳細について明らかにすることは、同国との関係もあり差し控えたい。